警官隊の暴行に關し
政府の辯明を逼る

衆議院の内外各團體から暴行の責任なる質問書

憲政國民、院内警官隊の暴行に於て勞友會を全滅せしめた、此の三派から提案の普通選挙法案上程の日は十四日の闘ケ原になつた衆議院の議場では各提案者の說明があつて例の如く岩崎議員の特別委員附託と云ふ事で序幕を閉める段取りになるのだが其後は右委員會の懇中に暫く納まつて居て最後の決戰は三月に入る見込とある一方十一日の

白熱的示威運動に普選促進の口彈を放つた普選促進期成同盟會關東勞働聯盟の諸團體は更に新陣容を立て直し院内警官隊と呼應して第二彈第三彈を連發すべく目下夫々英氣を練りつゝ これが策戰準備中である而して是等院内院外の各團體から成る全國聯合同志會では十一日夜の政友會本部前に於ける

警官隊の暴行に關し之を府を詰問すべく憲政會の森田茂木武吉小泉又次郎諸氏の名に依て左の質問を提出した

一、大正九年二月十一日紀元節佳辰を卜し民衆の爲したる普選擧促進の運動に當り警察官吏は民衆に對し暴行並に侮辱の爲ありたり

(一)日比谷公園音樂堂附近に於て衆議院議員田中善立氏に對し氏の襟元を捉へ暴行を爲したり

(二)立憲政友會本部を保護せる官は立憲勞働議員山口正憲氏政友會本部内に潜める壯士の二十餘ケ所の傷害を加へられるに拘はらず之を保護せざりしのみならず却て傷害の機會を與へたり

(三)右民衆を拘引するに當り警察官は徒に之に侮辱を加へ甚だしきに至つては狀況視察の爲め出張せる新聞記者に對してすら暴行を加へ怒鳴各所に走り非違ありたり。以上の事實は實に吾輩の聞く所

◎◎◎◎◎

小倉の東京大相撲

小林氏を勸進元として

布哇戻りの五十男頓死

博多驛三等待合室で

十三日午後十時博多驛構内三等待合室に腰掛けた男が俄に打ち臥して苦悶し初めたので居合せた人々は種々介抱を施し驛前巡査派出所に訴へ出てたので巡査出張して取調べたが暫らくの後絶命した懷中

◎◎◎◎◎

友愛、勞友の二代表者
農相に會見
新たなる當局の回答を求む

◇八幡より上京せる勞友會代表者相原幸三郎友愛會支部代表者木村鋭吉兩氏外三名は友愛會長鈴木文治氏の照會により十三日山本農相に面會を求めたり農相は之れを避け崎川鐵山、四條工務兩局長に面會しては如何と答へ來りしが鈴木氏は

◇農相に面會を申込みたるものなれは兩局長は農相の代理と見做しても宜敷やと突き込み農商省側は更に再考すべしとの事に當日は其儀物別れとなりしが勞友會は是非農相に面會を求め

◇白仁製鐵所々長官の職に就業せずと主張しつゝあり

◇製鐵所の要求に對する回答を突き返し新たなる回答を得兼て今後の方針を聞くべく友愛會勞働團體の手により勞友會を助け製鐵所の革新を言明せる同會の改革を圓滿に結ぶにあらざれば